

Vol.1

創刊号

認知症の理解から始まる

こころをつなぐ 情報紙



この情報紙は、認知症サポーターの、活動や活動機会の
紹介を主な目的とするものです。

活動事例や活動の情報を、ぜひお寄せください!!

(北九州市認知症サポーターキャラバン事務局まで)

広がれ！認知症サポーター！

最新!

北九州市の認知症高齢者数と出現率の推移



	高齢者人口	認知症高齢者数 (自立度Ⅱ以上)	認知症高齢者 出現率
平成15年	207,214人	17,100人	8.2%
平成16年	211,695人	19,492人	9.2%
平成17年	217,021人	22,878人	10.5%
平成18年	224,069人	25,090人	11.2%
平成19年	230,108人	27,677人	12.0%
平成20年	236,701人	29,444人	12.4%

※平成20年においては、
要介護認定者の64.0%が
認知症高齢者



【出所】北九州市要介護申請訪問調査・自立度データ(各年9月末現在)

(参考)認知症高齢者の日常生活自立度

- I 何らかの認知症を有するが、日常生活はほぼ自立
- II 日常生活に支障をきたすような症状・行動等が多少見られるが、誰かが注意していれば自立
- III 日常生活に支障をきたすような症状・行動等が見られ、介護が必要
- IV 日常生活に支障をきたすような症状・行動等が頻繁に見られ、常に介護が必要
- V 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療が必要

※ 北九州市の高齢化率は、23.9%【住民基本台帳 平成20年9月末】
(北九州市人口 983,450人、高齢者人口(65歳以上) 234,998人)

最新!

認知症サポーター養成講座 受講者の参加状況

受講団体 種別	開催回数					サポーター登録者数				
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	累計	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	累計
住民団体	21	164	64	28	277	968	5,702	2,496	1,033	10,199
企業	0	20	18	16	54	0	766	612	465	1,843
学校	0	4	6	2	12	0	227	164	81	472
行政	0	105	64	7	176	0	2,878	1,078	148	4,104
計	21	293	152	53	519	968	9,573	4,350	1,727	16,618

※平成21年度は、7月末現在まで。

北九州市では当初の目標であった認知症サポーター受講者1万人を突破しました。今後も多くの人に認知症を理解してもらうため、様々な機関や団体への呼びかけを行っています。平成21年度も、銀行・病院・生協・車両販売店などで講座が開催されています。

お申し込みは、認知症サポーターキャラバン事務局まで。



今年度

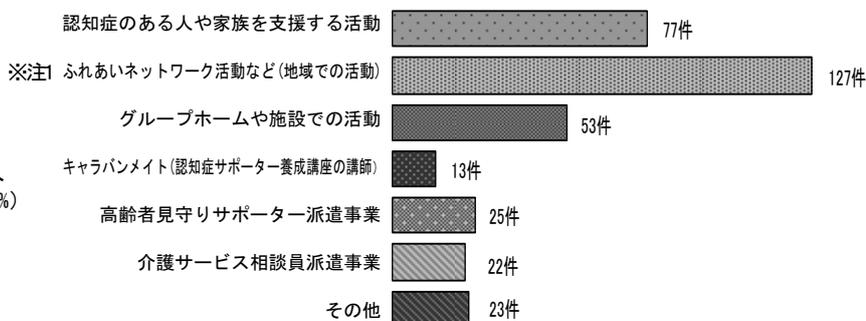
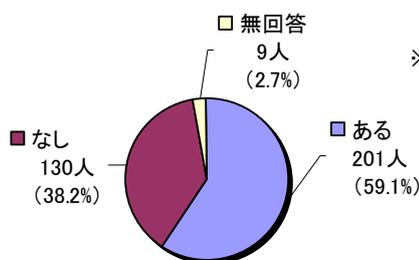
認知症サポーター養成講座 受講者の声

- ・認知症の方には周囲の理解と支えが必要だと分かりました。今後の生活の中で役立てたいです。
- ・金融機関の職員として、認知症では？と思える方が増えています。夫婦共に…と思える方もいらっしゃいます。個人情報等難しい問題もありますが、お話を伺うことはできますので、力になっていきたいと思えます。(銀行)
- ・知っているのと知らないのとでは認知症の人との接し方に大きな違いがあります。受講できて良かったです。(営業)
- ・基本姿勢や対応の仕方を、改めて認識することができました。(病院)
- ・街なかで、認知症の人に出会ったとき、声をかけてみようと思えます。(住民) etc

受講者 アンケート紹介

Q. 今後、積極的なボランティア活動への参加意向は？

「ある」と回答した方の協力したいボランティア活動



■協力したい人の意見

- ・出会ったときに、気をつけてサポートしたい。
- ・自分の住んでいる近隣でボランティアがしたい。
- ・話し相手や歌、折り紙、手遊び、書道など出来ることは何でもしたい。
- ・自分の出来る範囲でお手伝いしたい。
- ・話を聞いてあげるだけでも心のケアになると思う。
- ・老人クラブのお世話をしているので、いろいろ活動したい。
- ・介護サービス相談員をしているが、認知症に対する活動もしてみたい。
- ・認知症を支える家族の会の会員、草の根ネットワークの会員であり、活動機会をさらに増やしたい。
- ・グループホームへ週1回行っているが、他の所でも活動したい。
- ・26年のヘルパー歴がある。年は取っても経験を活かして役立つことがあれば活動したい。
- ・イベント等の企画がしたい。地域活動の活性化に努めたい。
- ・講習会等をもっと受けて勉強したい。

※注1 ふれあいネットワーク活動とは？

誰もが住みなれた地域の中で安心して暮らせるよう、援助を必要としている人たちを見守り、支えあうために、市内全ての155校(地)区社会福祉協議会が取り組んでいるボランティア活動です。



できるひとが
できることを
少しずつ

各種研修会・イベントの紹介

◇ キャラバンメイト養成研修 ◇

認知症サポーター養成講座の講師役(キャラバンメイト)の養成研修

日 時:10月17日(土) 9:30~16:30 場 所:ウエルとばた

定 員:50名

問い合わせ:北九州市社会福祉協議会 福祉部 地域福祉課 TEL:093-873-1296

◇ もりフォーラム ◇

誰もが安心して暮らせる街づくりをテーマに、もりを舞台にさまざまな人が出会い、ふれあいながら、認知症の方への正しい理解を深め、身近な地域にもっと広めていくきっかけづくりの場です。高齢者への寄り添いボランティア募集中。

日 時:10月31日(土) 10:00~16:00 場 所:山田緑地

問い合わせ:もりフォーラム実行委員会事務局(里山を考える会内)

TEL:093-662-3100

◇ ボランティア活動者研修 ◇

テーマ 認知症について

講 師:田代 久美枝 氏(おとなりさんネットワークえん 代表)

日 時:11月19日(木) 10:00~16:00 場 所:ウエルとばた

定 員:30名 受講料:700円 申込締切:10月28日(水)

問い合わせ:北九州市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター研修課

(北九州市社会福祉ボランティア大学校) TEL:093-881-6321



認知症サポーター養成講座を広める社会福祉協議会とは???

社会福祉協議会 は、「みんなが安心して暮らせる 支えあいのまちづくり」を目指し、地域福祉の理解を広めています。高齢者、障害のある人、子ども、地域で暮らしている一人ひとりのだれもが住み慣れたまちで穏やかに暮らしていくためには、日常生活上の問題解決に向けて動き出せるよう、同じ地域に暮らす者として共感し、さまざまな問題や課題を分かち合う地域づくりを行うことが必要です。

そのために、地域福祉に対する理解を深めるとともに、一人でも多くの市民が関心を高めることができる取り組みの一つとして、認知症サポーター養成講座を進めています。

情報紙に関するお問い合わせ先

北九州市認知症サポーターキャラバン事務局

(運営:社会福祉法人北九州市社会福祉協議会)

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1番6号 ウエルとばた

担当:福祉部 地域福祉課 TEL:093-873-1296 FAX:093-873-1351

